



自然素材のぬくもりと 経年美を楽しむ家



この家のコンセプトは正にタイトル通り経年美を楽しむという所にあります。床・天井・腰壁・建具・枠にと紀州の杉・檜無垢材をふんだんに使用しアプローチや坪庭の植栽と共に経年変化による味わいと美しさが楽しめます。また、無垢材と共に内壁には珪藻土、外壁にはシラス壁を使用し、自然素材の持つ調湿・透湿・断熱性能で1年を通して快適に過ごすことができます。

玄関に入ると坪庭が目を楽しませ、玄関からリビングに入ると、檜8寸角の大黒柱が長さ12mの梁を支えます。

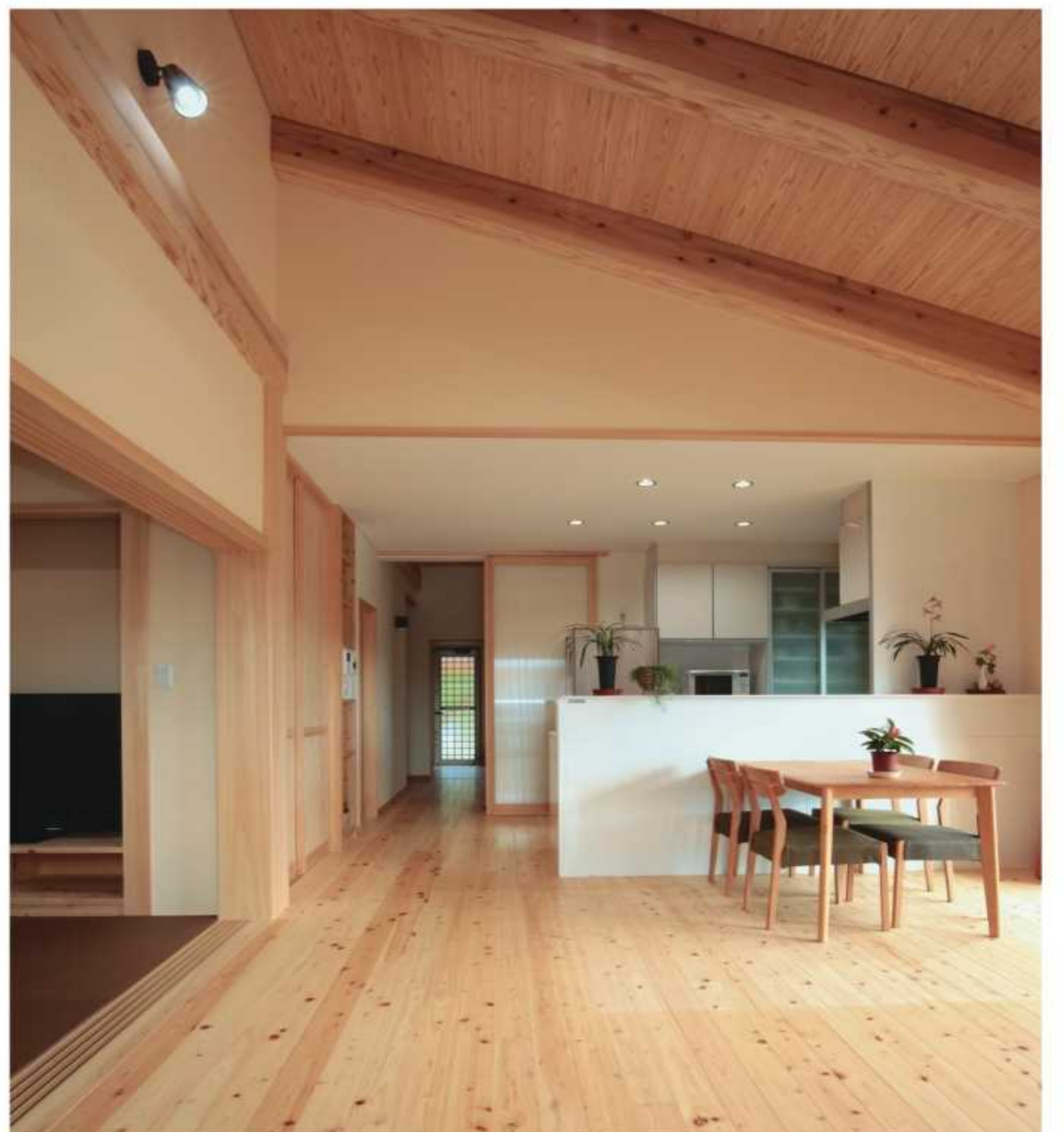
前面道路からの配慮として、リビングとの間には坪庭を設けて外からの

視線を遮り、くつろぐ時間が多い和室との間にはウォークインクローゼットを設けて騒音をカットしています。

風の通りを考慮し、また南側の軒の出を深くすることで、夏場の暑い日などでも、縁側に出て涼んでいただけます。

この家のもう一つの特徴として、現在主流であるプレカットは採用せず、全て手刻みで加工しました。

構造材には地元の気候風土に適した紀州材を使い、木のクセを読み適材適所に配置すること、金物類はあくまで補助として考え、昔ながらの仕口・継手でしっかりと組み上げることにより、家全体にしなりと粘りを持たせ、地震等に大変強い構造となっております。



■概要 延べ床面積:121.60㎡(36.78坪) 1階建て
敷地面積:393.54㎡(119.04坪)



【 ホームページ掲載用ポスターデータ 】

※ここに掲載されている全ての内容の無断転載、画像や文章等の無断複製・印刷・転用を禁じます。